

県産農産物輸出促進セミナーのご案内

日本国内の食市場は、少子高齢化や人口減少により縮小傾向にあります。

一方、アジアを中心に世界の食市場は拡大しており、日本産の食材はおいしくて安全であると高い評価を得ているほか、2013年には「和食」がユネスコの無形文化遺産に登録され、農産物を始めとした日本食材の輸出に対して追い風が吹いています。

この度、山形県産農産物の輸出を拡大していくため、本セミナーを開催し、農産物輸出に関する基本的な情報や支援方策、具体的な取組事例について紹介します。経営基盤の強化のための販路拡大として、海外に目を向けてみませんか？是非ご参加くださいますようご案内申し上げます。

- | | |
|---------|--|
| 1 主 催 | 山形県 |
| 2 日 時 | 令和3年1月15日(金) 13:30~16:00 |
| 3 会 場 | 山形県生涯学習センター 遊学館 第一研修室(山形市緑町1丁目2-36) |
| 4 対 象 者 | 農産物及びその加工品の輸出に取り組みたい方や事業拡大を考えている方など輸出に関心を持っている方(JA、農業経営者、販売事業者等) |
| 5 内 容 | セミナー 13:30~16:00
1 講 演「農産物輸出の留意点と他県の取組事例」
講師：ジェットロ山形 所長 神野 達雄 氏
2 事例発表「初めての輸出取組について(仮題)」
発表者：企業組合かほくイタリア野菜研究会 事務局長 佐藤 淳也 氏
3 研 修「海外における残留農薬の規制について~事例 台湾へのりんご輸出の場合~」
講師：山形県農業技術環境課 安全農産物主査(兼)病害虫技術主査 川崎 聡明 |
| 6 参加申込 | ◎裏面の申込書に必要事項を記入し、令和3年1月8日(金)まで
下記担当あて、お申込みください。
◎参加費は無料です。 |

■新型コロナウイルス感染症に関する留意事項

- ・会場にお越しの際は検温を行い、37.5℃以上の発熱(又は咳等の風邪症状)がある場合は、参加をご遠慮ください。
- ・自ら濃厚接触者となった方、家族が濃厚接触者となった方は参加をご遠慮ください。
- ・スマートフォン等をお持ちの方は、事前に接触確認アプリ(略称：COCOA)をインストールすることを推奨します。
- ・遊学館入館時に検温を行い、37.5℃以上の発熱(又は咳等の風邪症状)がある場合は、参加をご遠慮ください。
- ・当セミナーの参加者から新型コロナウイルス感染が確認された場合は、参加申し込み用紙に記載いただいた個人情報を保健所に情報提供する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

(問い合わせ先)

〒990-8570 山形市松波二丁目8番1号

山形県農林水産部 6次産業推進課

農産物流通販売推進室 高橋 粕谷 天野

電話:023-630-2427、FAX:023-630-2431

県産農産物輸出促進セミナー 参加申込書

申込先 山形県農林水産部 6次産業推進課
農産物流通販売推進室 輸出推進担当
電話：023-630-2427
FAX：023-630-2431
E-mail：yrokuji@pref.yamagata.jp

申込期限

令和3年

1月8日(金)

電話、FAX又はE-mailでお申込みください

	①	②	③
ふりがな 氏名			
電話番号 日中連絡が 取れる番号			
お勤め先 (事業者名)			

- ※ 4人以上の場合は、この用紙をコピーしてお使いいただくか、電話またはE-mailでお申し込みください。
- ※ 定員に達した場合は申込期限前であっても、締め切る場合がありますので、御承知ください。
- ※ 今後の新型コロナウイルス感染症の状況により、やむを得ず中止・延期とする場合があります。その際は改めてご連絡いたします。
- ※ 駐車場について
県営駐車場もしくは遊学館駐車場をご利用ください。入退館時に、それぞれ1階総合案内へ駐車券を提示してください。料金の割引が受けられます。

